



現場住所：和歌山県有田郡湯浅町 [MAP](#)

施主名：西日本高速道路株式会社

施工者：株式会社 福田組

施工年月：～ 2020年11月

納入製品：SEED フォームパネルおよび柱部
梁部組立函体

数量：パネル 138 枚 (492.5m²)

組立函体柱部 15 函体、梁部 3 函体



WEBカタログ



和歌山県御坊市野口から和歌山県有田郡有田川町天満を結ぶ自動車専用道路に低水セメント比の高強度モルタルを基材にビニロンファイバー等の補強材を混入し、耐久性とひび割れ分散性を向上させたプレキャスト型枠「SEED フォームパネル」「柱部梁部組立函体」をご採用いただきました。



SEED フォーム（高耐久性埋設型枠）特徴

- ・ 型枠の脱型作業およびコンクリートの養生作業を省略でき、工期短縮が可能です。
- ・ 低水セメント比のモルタルを基材としているため、塩分、二酸化炭素、酸素、水などの腐食因子の侵入に対する抵抗性が大きく、構造物の耐久性を向上させます。
- ・ 構造物の耐凍害性を向上させます。
- ・ コンクリートとの付着面が打継ぎ面処理剤で表面洗出処理されているため、コンクリートとの一体性が確保できます。そのため、鉄筋のかぶりとして考慮でき、圧縮材の一部として利用できます。
- ・ 引張補強材として、ビニロンファイバー等を使用しているため、表面のひび割れ幅を抑制することが出来ます。